



<2016年度>

秋の「心の健康講座」

この秋は、認知症の臨床経験豊富な今井先生の講演も企画させていただきました。今井先生は、じつは、かつて高良興生院で入院森田療法を受けておられることから「高良興生院の思い出」もお話ししていただきます。また、他の講師も、皆さんの関心の高いテーマで講演しますので、またとないこの機会に、ぜひ多数の方がたに参加していただきたく、ご案内申し上げます。 (※ 申込みは不要です)

<連続講座=全3回>

<第一回> 10月29日(土) 18:00~20:00



『入院森田療法と外来森田療法』—高良興生院の経験をもとに—

講師 いちかわ みつひろ 市川 光洋 (飯田橋光洋クリニック院長、保存会会長)
浜松医大卒。高良興生院にて森田療法を研修後、浜松医大で森田療法を開始。その後、都立松沢病院および成増厚生病院を経て開業し、現在に至る。著書に「外来森田療法」2008年(株)白揚社刊。
2016年より、高良興生院・森田療法関連資料保存会会長。

<第二回> 11月5日(土) 13:30~15:30



『高齢化社会における神経内科の役割を考える』—主として神経難病と老年認知症の臨床に携わって—

講師 いまい ひさまさ 今井 壽正 (元東京臨海病院院長、高良興生院元院長)
東京大学法学部卒、順天堂大学医学部卒、順天堂大学医学部教授、日本私立学校振興・共済事業団 東京臨海病院院長を経て、現在は首都圏の4病院・1診療所などで神経内科診療に従事。
1965年雑音恐怖で高良興生院入院。今回は「高良興生院の思い出」もお話しいただく。

<第三回> 12月10日(土) 16:00~18:00



『女性と「うつ」』

講師 なかやま かずひこ 中山 和彦 (東京慈恵会医科大学・精神医学講座主任教授)
愛媛県宇和島市生まれ。慈恵医大卒。ロンドン大学、中国・大連医大、京都府立医大の各客員教授を経て、東京慈恵医大精神医学講座主任教授。著書に「言葉で理解する森田療法」2014年(株)白揚社刊。

◆会場 就労センター「街」 研修室 (3階。1階はスワン・ベーカリー/喫茶店カフェタウン)

◆参加費 各回 1,000円
(ただし、保存会会員は無料)

(会場の所在地) 新宿区中落合一丁目6-21 ※下図参照

〔西武新宿線「下落合駅」から徒歩5分。同「中井駅」から徒歩7分。
都営大江戸線「中井駅」から徒歩7分。〕

◆お問合せ 保存会事務局 (就労センター「街」内) **火・水・金曜 10時~17時**。担当; 足立。
☎03-3952-9975、 Eメール info@hazonkai.net ホームページ <http://www.hazonkai.net/>

定員 (各回) 50名

主催

高良興生院・森田療法関連資料保存会

後援

公益財団法人 メンタルヘルス岡本記念財団

